

建設マスター (優秀施工者国土交通大臣顕彰)

建設ジュニアマスター (青年優秀施工者土地・建設産業局長顕彰)

国土交通省は10月7日、東京・芝メルクホールで平成28年度の優秀施工者国土交通大臣顕彰(415名)並びに青年優秀施工者土地・建設産業局長顕彰(106名)の受賞者の決定及び顕彰式典を開催した。

式典では顕彰審査委員長長澤好一氏が「建設産業は若手入職者が減少し、建設技能労働者の不足が危惧されている。顕彰を受けられる皆様の活躍を期待するとともに建設産業の更なる活性化と魅力の向上にご尽力いただきたい」と開会の挨拶を述べた。

建設マスター受賞者

(優秀施工者国土交通大臣顕彰者)

■受賞者一覧

- 菅沼胤崇 株式会社サンエーテック (宮城県鉄筋工事業協同組合)
- 上野 勝 株式会社堀江鉄筋工業 (茨城県鉄筋業協同組合)
- 奥州 茂 高橋工業株式会社 (東京都鉄筋業協同組合)
- 伊澤智道 新妻鋼業株式会社 (東京都鉄筋業協同組合)
- 筒井 朗 鬼頭鉄筋工業株式会社 (愛知県鉄筋業協同組合)
- 吉田進一 株式会社ノーグチ (熊本県鉄筋工事業協同組合)



館岡教育訓練委員長 伊澤氏 筒井氏 上野氏 内山会長 菅沼氏 奥州氏 吉田氏

建設ジュニアマスター受賞者

(青年優秀施工者土地・建設産業局長顕彰者)

■受賞者一覧

- 下田 徹 株式会社イマハシ (大分県鉄筋工事業協同組合)
- 粉川 健 株式会社大平組 (茨城県鉄筋業協同組合)
- 生繁真一 株式会社小黒組 (東京都鉄筋業協同組合)



館岡教育訓練委員長 生繁氏 下田氏 粉川氏 内山会長

全鉄筋会員より

優秀施工者国土交通大臣顕彰は6名、青年優秀施工者土地・建設産業局長顕彰は3名が表彰されました。

当日は別室にて全鉄筋を代表して内山会長より9名の受賞者への祝辞とお祝金を贈呈した。

組合紹介

関西鉄筋工業協同組合

私たち関西鉄筋工業協同組合は、近畿2府4県に福井県を含む近畿地方整備局管轄で鉄筋工事・加工業に従事する企業で構成された技能者集団です。平成23年7月には組合創立50周年を迎え、新たな半世紀に向けて組合員一同さらなる飛躍をめざしています。現在の会員は正会員65社、賛助会員19社です。

当組合は平成21年に専門工事業団体として初めて「建設技術展近畿」に出展し、来場者の投票で選ばれるベストブリス賞を昨年まで7年連続で受賞して殿堂入りを果たすなど、広く一般の人々だけでなく出展した行政や発注者、業界団体、元請、教育関係団体等の関係者からも高い評価をいただきました。この技術展への出展をきっかけに平成22年からは大阪府下をはじめ近畿一円の工業系高校や大学、建設関連の専門学校等で、生徒たちに鉄筋工事の役割や重要性を理解してもらうとともに、ものづくりの楽しさや魅力を伝える出前講座を始めました。昨年までの6年間で延べ43校の2546名が受講しています。昨年からは建設業振興基金の建設産業担い手確保・育成コンソーシアム事業として会場を一所に集約し複数の学校、複数の職種による合同出前講座も実施しています。また、昨年から外国人技能実習生の受入れ事業も始めました。



登録鉄筋基幹講習 講師研修会：報告

今年度、「登録基幹技能者推進協議会」より建設業担い手確保・育成コンソーシアムにおいては、関係団体と連携を図りつつ、建設技能労働者の職業能力レベル目安としての職業能力基準の作成を進めており、同基準において、登録基幹技能者は、最高基準である「レベル4」として位置づけられた。

また、「共通テキスト」の大改訂もなされたことから、7月14日～15日の2日間に亘り、全国からの講師の精鋭が集合し研修会を実施。カリキュラムは別紙のとおりですが、

- ① 外部講師よりの「品質管理と最新情報」「発注者よりの鉄筋施工」よりの注意ポイント批評
 - ② 4名の体験講義に対する評価者
 - ③ 新共通テキスト改編に伴う「修了問題」についての説明
- 別紙講師陣による平成29年度、30年度の講習がスタートしました。

外部講師紹介

●馬籠良英
一級建築士
構造設計一級建築士・建築構造士
(有)幹建築設計事務所 代表取締役

●草地祐一
一級建築士
一級建築施工管理技士
大成建設(株) 東京支店
品質保証チーム チームリーダー

平成28年度・29年度登録鉄筋基幹技能者講習：講師名簿

番号	氏名	所属会社	役職	組合
1	國井角成	(株)旭都鉄筋工業所	代表取締役	北海道
2	木浪裕子	(株)木浪鉄筋工業	代表取締役	北海道
3	田村一夫	(有)田村鉄筋工業	代表取締役	岩手
4	原敏紀	原鉄筋工業(株)	代表取締役	宮城
5	熊谷行信	日信鉄筋工業(有)	代表取締役	福島
6	呼子照夫	(株)呼子鉄筋工業所	代表取締役	茨城
7	大平智彦	(株)大平組	専務取締役	茨城
8	池田芳輝	(株)ダイニッセイ	専務取締役	千葉
9	樋脇毅	高千穂鉄筋(株)	代表取締役	千葉
10	新妻尚祐	新妻鋼業(株)	代表取締役	東鉄協
11	塗木伸二	永和産業(株)	常務取締役	東鉄協
12	石澤拓哉	石澤工業(株)	代表取締役	東鉄協
13	安藤理人	(株)小黒組	品質検査部次長	東鉄協
14	藤田清志	藤工業(株)	代表取締役社長	鉄工協
15	遠藤亮介	(有)工藤工業	専務取締役	鉄工協
16	五味成康	リケン(株)	代表取締役	鉄工協
17	栗栖哲治	南武(株)	建築部次長	鉄工協
18	弓場長	(株)アイコー	部長代理	神奈川
19	山口健治	(株)スチールワン	取締役工務部長	神奈川
20	海老原淳	(有)サンワ工業	代表取締役	神奈川

番号	氏名	所属会社	役職	組合
21	神田幸夫	神田鉄筋工業(株)	代表取締役	新潟
22	新沢和成	(有)新和工業	代表取締役	新潟
23	渡辺博一	(有)SUN鋼業	代表取締役	新潟
24	立田伸行	(有)立田鉄筋工業所	専務取締役	静岡
25	久野鉄也	(株)久野鉄筋	代表取締役	静岡
26	國井均	(株)芳和建设工業	代表取締役	静岡
27	松本収	(株)マツモトカンパニー	代表取締役社長	愛知
28	山本俊輔	(株)デイビーエス	代表取締役	愛知
29	森山直樹	(株)城東鉄筋	代表取締役	関西
30	長木鉄次	(株)長木鉄筋	代表取締役	関西
31	田村晃一	田村工業(株)	専務取締役	関西
32	恵谷信	恵谷鉄筋	代表	関西
33	神谷明博	(株)神谷鉄筋	代表取締役	島根
34	赤澤栄徳	(有)赤澤鋼業	代表取締役	香川
35	眞部達也	(有)都島興業	専務取締役	香川
36	高倉敏博	(株)高倉工務店	代表取締役	福岡
37	塚本喜紀	(株)塚本鐵筋	代表取締役	佐賀
38	垣内重行	(株)垣内鉄筋工業	代表取締役	長崎
39	平本大介	(株)みつひら産業	常務取締役	長崎
40	柴山照男	(公社)全国鉄筋工事業協会	事務局長	東京

平成28年7月14日 (公社)全国鉄筋工事業協会

熊本大地震 見舞金実施報告

今年、4月14日(木)に熊本で震度7強の地震が発生し、当地の会員にも多くの被災を受けました。急遽、全鉄筋として全国の会員に見舞金を募りましたところ、左記にて熱いお見舞金が寄せられました旨、この紙面にてご報告致します。

全鉄筋へは

34組合850社より

12,462,000円

九州鉄筋工事業連合会へは

5,338,000円

合計 17,800,000円

全鉄筋よりは7月7日付にて福岡の組合に送金を完了しました。尚、福岡の組合より総額は大部分組合へ3,000,000円 熊本組合へ14,800,000円を支払いました。

たくさんのご支援
ありがとうございます。



鉄筋EXPO 2017

僕達、私達の生活を見えないところで支える「鉄筋」の博覧会

2017年11月24日(金)・25日(土)・26日(日)

10:00~17:00 (最終日は16:00)

会場：幕張メッセ 国際展示場9ホール

鉄筋に関するすべてを発信!

第2回

全国鉄筋技能大会

いざ! 千葉 幕張メッセに集おう

● 開催予定日
2017年11月25日(土)

● 実行委員会
2017年1月より実施計画案策定に向け始動!
決定次第、各団体に発信します。

栄冠は!!! 鉄工協の連覇を阻止する団体は?

開催概要



名 称：鉄筋EXPO2017
 会 期：2017年11月24日(金)・25日(土)・26日(日)
 (搬入は、22日(水) 12:00~ 23日(木))
 会 場：幕張メッセ 9ホール
 時 間：10:00~17:00※最終日は16:00まで
 入 場 料：無 料(事前登録制)
 来 場 目 標：約12,000名
 来 場 対 象：鉄筋業界に関わる方、ゼネコン、設計者、官庁関係者、海外企業各社、工業学校の生徒(全国)、他

主 催：鉄筋EXPO2017実行委員会
 共 催：公益社団法人全国鉄筋工事業協会、公益社団法人日本鉄筋継手協会
 全国圧接業協同組合連合会、普通鋼電炉工業会
 後 援(予定)：国土交通省、経済産業省、外務省、千葉県、他関係団体予定
 出 展 小 間：330小間(予定)
 出 展 対 象：主催者及び、協賛企業、その他鉄筋業界に関する企業・団体(約100社)
 鉄筋コンクリート用異形棒鋼、鉄筋継手、溶接金網、住宅基礎関連、コンクリート二次製品、建築金物、鋼材高社、総合建設、ハウスメーカー、鉄筋加工機、鋼材加工機、(メタルソー・バンドソー)、スパーサー、電動工具、積算ソフト、クレーン、作業服、保安用品、現場ツール、レンタル・リース、溶接技術、工法、検査機器、金融、専門誌、他



開催コンセプト



開催コンセプト

『鉄筋に係わるすべての人に、鉄筋に関するすべてを発信』

鉄筋業界の未来創造のための、日本の技術を発信する博覧会

世界初の鉄筋をテーマにした博覧会

「鉄筋EXPO2017」は、鉄筋業界に係わる人、企業、団体、関連産業の産・学・官交流による未来創造の場として、新製品、最先端技術、先進サービスの開発・高度化を促進します。日本の優れた技術と経験を国内外に紹介して安全で安心な建物・構造物を目指し豊かで安全な暮らしを実現いたします。

また、次世代の人材確保と育成のため、建設分野を学んでいる学生や一般の方々には鉄筋業界の現状と将来の方向性や社会的役割を伝えるとともに技術・技能の伝承の必要性和魅力を広く紹介いたします。

「鉄筋EXPO2017」の開催を通じ、鉄筋業界、関連産業の一層の発展に寄与していきたいと考えています。

企画提案のポイント



- 1 世界初の鉄筋をテーマにした博覧会で、社会での役割を広く情報発信する。
 - 会場入口より鉄筋に関する企画展示を実施し、鉄筋に関して知識を深めていただければ会場内を回遊する作りとします。
 - 各商材・サービスごとに会場内のゾーニングをおこない、目的の商材・サービスにスムーズにたどり着ける配置とします。
- 2 産・学・官の交流により新製品・最先端技術・先進サービスの開発、技術革新を推進する。
 - 有識者による講演会・シンポジウムの実施やパネルディスカッション、企画展示などの実施。
 - 最新の商材やサービスの展示。
- 3 鉄筋業界を担う若手次世代の人材確保と育成および技術・技能伝承を推進する。
 - 業界展示会の壁イメージだけでなく、一般の来場者も鉄筋を楽しく理解できる企画を実施。
 - TETSU-1グランプリ開催や学生参加による技能オリンピックなどを実施予定。
- 4 日本の鉄筋技術を全世界に発信をして鉄筋関連業界の活性化を図り市場拡大を促進する。
 - 日本企業による海外工事実績などの企画展示。
 - 海外来場者誘致活動の実施。
 - 海外企業とのビジネスマッチングなどを促進。

▶ 建築通信新聞 (平成28年7月1日)

鉄筋EXPO 2017

僕達、私達の生活を見えないところで支える「鉄筋」の博覧会

2017 開催券



優れた技術 世界に発信
鉄筋EXPO2017実行委員会(実行委員長・館岡正一全
国鉄筋工事業協会副会長)は6
月30日、東京都内で開催発表会
来年11月千葉で開催

「鉄筋業界にかかわる人や企業の未来創造の場として、優れた技術を世界に発信して需要拡大を図り、業界の一層の発展に寄与していきたい」とあいさつした写真。

鉄筋EXPOは最先端技術、最新情報を発信することで鉄筋業の社会的認知度、経済的地位の向上を図ることなど目的に開催する。入場は無料。

「住む」「組み立てる」「つくる」などのテーマごとに会場をゾーニングし、最先端技術や新製品、先進サービスを展示する。有識者によるセミナーやパネルディスカッションのほか、全国圧接業協同組合連合会による圧接の屋外デモンストレーション、全国鉄筋工事業協会による「第2回TETSU-1グランプリ」の開催も予定している。

